

事業概要：ふるさと住民登録制度を活用した中核的人材による産業付加価値向上、地域課題解決事業

新規

申請者	静岡県焼津市					初回採択回	令和8年1月募集	
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	79,000千円 (26,000千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			
目的・効果	・ふるさと住民登録制度の導入を契機に、関係人口の定量把握、新たな中核的人材の獲得・育成により、地場産業の継続発展や産業開発・優良事例のノウハウを通じた、産業付加価値向上、地域課題解決を図り、持続可能な選ばれるまち、焼津の実現を図る。 ・少子高齢化、若者の首都圏流出による人口減少社会、地場産業の継続発展に対応するため、関係人口、二地域居住、移住・定住者の増加を目指した事業を強力的に実施し、人口減少の抑制と地域活力の維持を図る。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・域外から地域経済の活性化に資する人材（中核的人材）を呼び込むことにより、「なりわいプロジェクト（市内中小事業者や市民と中核的人材のマッチング）」を創出し、新たなビジネスモデル・技術革新・産業開発等の実施により、地域産業の付加価値向上、地域課題の解決を行うための取組を進める。 ・コミュニティ構築（関係人口定量把握システム）や交通・宿泊費パートナーシップ支援を行うことにより、中核的人材の活動を支援し、本市への活動促進や定着を図り、将来的な移住定住につなげる。					 新たなビジネスモデル 地場産業技術革新 産業開発ノウハウ 事業承継 中核的人材 ✕ 中小企業 ✕ 行政 ✕ 地域 ✕ 移住者 ✕ 観光客 付加価値向上 販路開拓 地域産業振興 地域の担い手 まちの魅力向上 市内消費額増加 産業付加価値向上 地域課題解決 Premium AI   外部より新たに活躍したい中核的人材と地域の関係者がつながり、産業の付加価値向上や地域課題の解決により、まちの魅力が向上し関係人口（二地域居住者・移住候補者）の増加を後押し		
	【R8年度事業 経費内訳】<ソフト事業> ①県外在住者向けイベント開催（9,000千円） ②首都圏事業者、若手事業者チャレンジ環境創出（7,000千円） ③コミュニティ環境創出（4,000千円） ④（仮称）ふるさと住民協議会の構築・運営（2,000千円） ⑤交通・宿泊費パートナーシップ事業（4,000千円）							
主なKPI	①付加価値増加額（+8.4億円） ②地域の人口・世帯数(移住者増）（+812人） ③観光交流客数（+73.80万人） ④ふるさと住民登録者数（+1,500人） ⑤中核的人材と中小事業者によるなりわいプロジェクト立上げ数(+22件)					URL	https://www.city.yaizu.lg.jp/city-info/plan/category_city-info/mirai-soseisogo.html	
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値						※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL		

※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値